

平成29年度 南区長マニフェストに掲げた取組の指標一覧表

資料2-2

1 ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					補足・参考指標	目標達成状況	評価	担当部会	
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果
1	総務課	地域住民との協働で、安心できる安全なまちづくりを進めます。	・南区総合防災訓練の実施 ・中学校防災教室 ・高校生災害ボランティア育成 ・避難所運営マニュアルの検証	総合防災訓練参加者数(人)		1,148	1,243	1,300	1855	・南区総合防災訓練時に避難所運営マニュアルに基づいた訓練及び防災会での伝達訓練の参加者数	・南区総合防災訓練を7月9日に実施。参加者1,855名。南区総合防災訓練の内容を充実させ、白根高校生生徒による防災ボランティアの協力を得て実施。地域が行う防災訓練6所へ専門家を派遣。目標指数を達成しました。	達成	第1部会
2	総務課	空き家の適正管理と利活用を進めるため空き家対策プロジェクトを行います。	・空き家セミナーの開催 ・空き家調査 ・庁内体制の構築 ・利活用の検討(所有者アンケートの実施)	自治会別の空き家データの構築(自治会数)	-	-	-	120	127	・南区自治会数240	・8月31日 空き家セミナーを実施。参加者122名。9月末～11月末 コミ協単位で空き家調査説明会を開催し、自治会による簡易調査を開始。10月以降～自治会による簡易調査結果をもとに、職員による現地調査に着手。3月末現在、127自治会の調査を終了。目標指数を達成しました。	達成	第1部会
3	建設課	地域の地域要望・課題について、「地域」と建設課の「地域応援団」が協働で解決する方法を確立します。	・各コミュニティ協議会での説明会・懇談会の開催	各コミュニティ協議会での説明会・懇談会の開催回数		-	24	24	24	・12コミ協に各2回	・全コミュニティ協議会を対象に、前期は地域要望の説明会、後期は地域要望の回答の懇談会を12コミ協、各2回開催し、地域の要望について一緒に検討しました。	達成	第1部会
4	健康福祉課	地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを推進します。	・地域の茶の間の充実 ・身近な生活支援体制の構築	地域の茶の間の件数(件)			52	54	58		・新たに7件開設し目標を達成できた。1件廃止になり、28年度からの累計は、6件増の計58件となりました。	達成	第2部会
5	健康福祉課	子育て中の保護者を応援し、子育ての不安解消を図ります。	・子育て支援リーダースキルアップ研修の開催 ・子育て広場の開催	子育て支援リーダーの人数(人)	14	16	17	18	18	・子育て支援リーダースキルアップ研修会を実施し、課題を上げて今後の活動に生かし、新たなメンバーを育成する。	・子育て支援リーダーのメンバーを1名増員し目標を達成しました。	達成	第2部会
6	健康福祉課	区民の健康づくりへの関心を高め、関係機関と協働した健康づくり対策を強化し、健診受診者を増加させます。	・ミニドック型集団健診の実施(6会場7回実施) ・健診受診申込・PR等のコミ協への委託とまんなかによる健診PR	ミニドック型集団健診2年未受診者からのからの受診者数(人)			192	400	196		・2年未受診者からの受診者数は196人で前年度を上回りましたが、目標値の49%となり達成できませんでした。	未達成	第2部会
7	健康福祉課	障がい者(施設)が、地元の農産物を加工・販売することで、就労意欲を促し自立へ向けた取組を支援します。	・安定した加工品の製造 ・販路の確保 ・PR手法の検討	販売店舗の数(店)				10	16	・販路の支援	・販売店舗として計16か所の販路を確保し目標を大幅に上回って達成しました。	達成	第2部会

2 誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					補足・参考指標	目標達成状況	評価	担当部会		
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果	
8	地域課	区内の生活交通を維持するとともに、より利便性を高めます。	・区バス運行事業 ・住民バス補助	区バス利用者数 乗合タクシー利用者数 利用者計(人)	24,245 2,487 計26,732	24,150 2,218 計26,368	26,452 2,170 計28,622	26,000 2,000 計28,000	26,675 2,735 計29,410		・自治協議会とともに区バス・乗合タクシーの利用啓発に取り組みました。車内を水族館のように装飾したり、利用啓発のための説明会を開催することなどにより、区バス・乗合タクシーの利用者を増やすことができました。	達成	第1部会	
9	建設課	国道8号白根バイパスの平成30年度全線供用後の現国道8号を含め、区内の道路空間利用形態について検討を進めます。 また、国道8号北部地域の渋滞緩和のためワークショップを開催し、提言書の取りまとめを行います。	・にいがた南区創生会議(まちなか活性化部会)で地域、民間事業者と一緒に検討 ・国、警察、地域、地権者参加のワークショップを開催。 ・結果を取りまとめ、「南区北部地域の安全・安心で便利な道路を考える会」として新潟国道事務所へ提言書を提出	検討会の開催(回)					6	10	・平成29、30年の継続とし、今年度6回の検討会を開催 ・平成30年度は検討会の開催と報告書をまとめる。 ・平成28年度から開催しているワークショップを継続し、2回開催する。「(南区北部地域の安全・安心で便利な道路を考える会)より国へ提言書を提出する。」	・にいがた南区創生会議を2回、まちなか活性化部会を8回、合計10回開催し、現国道8号を含め、区内の道路空間利用形態について考えました。 ・平成30年6月10日に市道を利用した「ミニマルシェ」を開催する計画で準備中です。 ・提言書の作成及び提出はできていませんでしたが、地権者の意見等を直接聞き取った結果、拡幅計画図の作成意見が多数あったことから、現地測量と拡幅計画(素案)の図面を新潟国道事務所が作成しました。	概ね達成	第1部会
10	建設課	道路・橋りょうの計画的な整備・維持補修を早期に実施し、住みよいまちづくりに努めます。	・上半期(4～9月)の発注率向上のため、定期的な工事発注状況の確認と予算執行管理の実施	上半期の工事発注率(%) (発注件数/当初予定件数)	57 (※工事予算ベース)	77 (※工事予算ベース)	87 (※工事予算ベース)	75以上	78	・1回/毎月、発注状況の確認と予算執行管理の実施(平成29年度は工事発注件数ベースの発注率)	・上半期の工事発注率は78%で目標を達成しました。	達成	第1部会	

3 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					補足・参考指標	目標達成状況	評価	担当部会		
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果	
11	産業振興課	農業・商業・工業の連携により農業の6次産業化・12次産業化を推進し、地域産業の活性化や雇用の創出を図ります。 併せて、「新潟・白根仏壇」の伝統工芸技術の継承と後継者育成を推進します。	・農商工連携がっちりプロジェクト ・南区健康オムギプロジェクト ・南区ビジネスプランコンテスト ・白根仏壇プロモーション	ビジネスプランコンテスト応募数 ①農産物を使ったお土産品・名産品のアイデア ②地域産業・伝統工芸品などの開発アイデア			30	30	78	・農協、商工会、企業、学校、農業者、行政などが、一体となって推進。 ・農業活性化研究センター、食品加工支援センターとの連携 ・応募数は、アイデア2部門(①②)の合算とする。	・農業・商業・工業の連携による地域産業の活性化や雇用の創出に繋げるため、南区のお土産アイデアを7月から募集したところ、区外からの反響も大きく目標を大きく上回る78件の応募があり、テーマごとの各部門別に最優秀賞と優秀賞が選ばれました。 ・また、南区の伝統工芸「白根仏壇」の工芸技術継承のため、仏壇製造技術を活かした新たな商品の試作品の開発に努めました。	達成	第3部会	
12	産業振興課	南区の地域活性化と観光振興のため、国家戦略特区の規制緩和を活用した事業者の新規参入など、ニューフード/バリュー構想の取り組みを推進します。	・新たな特定事業者の掘り起こし ・特定事業者の事業拡大支援 ・国家戦略特区概要の戦略的情報発信	候補事業者の選定(件数)					2	2	・H28年3月、南区に「特定農業法人株式会社JR新潟ファーム」が誕生 ・H28年3月、新潟市と東日本旅客鉄道株式会社新潟支店は「食に係る地域活性化連携協定」を締結	・新たな特定事業者を掘り起こすため、関係機関との連携や情報収集に努め、また事業拡大等を検討している事業者に対しては、たびたび情報交換を行うなど取組の推進に努めました。	達成	第3部会
13	産業振興課	消費者に安心・安全な農産物を届けるために、環境保全型農業を推進します。	・資源循環事業 ・環境保全型農業直接支払交付金事業 ・多面的機能支払交付金事業	たい肥施用水田面積(%) 田んぼダム実施面積(%)	87	97	112	120	108.5	・環境保全型農業直接支払交付金の対象面積のうち、たい肥施用水田面積とする。 ・南区水田面積:5,606% (土地改良区賦課面積)	・晩生の米を栽培していた水田において、収穫後に天候不順が続いた影響により、たい肥の散布を実施することができませんでした。 ・また、田んぼダムについては、これまでJAや土地改良区と協力してPRを行ってきたことが農家等に浸透し、目標を大きく上回る取組面積を達成しました。	概ね達成	第3部会	
14	産業振興課	商店街の元気とまちなかの活性化を目指します。	・南区拠点商業地活性化推進事業計画の推進	拠点商業地内の空き店舗を利用した新規出店や交流スペースの整備(か所)		6	5	2	2	・カレーショップ(H29.4.27open) ・映画撮影拠点(H29.6.1入居)	・空き店舗を活用した商店街の活性化においては、カレーショップの新規出店及び映画撮影拠点としての利用がありました。	達成	第3部会	

4 大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチェが突るまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					補足・参考指標	目標達成状況	評価	担当部会		
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果	
15	地域課	区の持つ広報媒体をフルに活用し、区政情報や、区の魅力をなどを効果的に発信していきます。	・区役所だより発行事業 ・区のホームページの運営 ・区公式PRツイターの運営 ・市政情報モニターの運営	区の年間欄入れ数(件)	(6)	(10)	(16)		30	56	・区内各課へパブリシティの重要性について周知するとともに、必要に応じて各課へ報道欄入れを促す。 ・区内の旬な情報を取材し、PRツイターなどを利用して、週に1回以上、区の情報等を発信する。	・庁内向けにパブリシティ研修を行うとともに、報道欄入れの積極的な利用を呼びかけることにより、目標を大きく上回りました。 ・ツイターを通じて区内の旬な情報をタイムリーに発信することにより、南区の身近な情報源としての認知度が高まり、目標を大きく上回りました。	達成	広報部会
16	産業振興課	商店街の元気とまちなかの活性化を目指します。	・みなみらいプロジェクトとの協働 ・しろね大風タウンガイド等との協働	商店街を中心としたまちあるきの開催回数(回)		4	11	12	14	・まちあるき参加人数 332人 ・タウンガイド登録 16人 ・風合戦ボランティアガイド4回、まちたんけん&新聞づくり、月満まちあるき、南区まちあるき講演会ほか	・風合戦ボランティアガイドをはじめ、まちたんけん&新聞づくりや月満及び南区まちあるき講演会を計画的に実施し目標を上回りました。	達成	第3部会	
17	産業振興課	南区の農産物や観光資源を活用し、観光イメージの定着を図りながら交流人口の拡大を目指します。	・南区観光協会補助金 ・南区PR大使の活用 ・観光農園とレストランとの連携 ・南区観光協会と連携 ・しろね大風と歴史と館等観光施設との連携	南区観光協会ホームページアクセス数(件) 南区観光協会Facebookフォロワー数(件)		291,915	297,729	300,000	316,317	<ホームページ> ・前年対比 6.24%増 <フォロワー数内訳> ・風合戦 1,070件、観光協会 424件	・投稿担当者を拡充したことで、より広範囲の情報発信を行える体制が整い、順調にアクセス数・フォロワー数ともに増加し、目標を達成しました。	達成	第3部会	
18	地域課	文化施設(重要文化財旧笹川家住宅・しろね大風と歴史の館)の一体的な管理及び活用に努め、利用の促進を図ります。	・「重要文化財旧笹川家住宅保存活用計画」に基づいた修理・整備計画の策定 ・「来てきて笹川邸」など、魅力をPRするイベントの実施 ・しろね大風と歴史の館の管理	重要文化財旧笹川家住宅しろね大風と歴史の館入館者計(人)	5,732 16,462 計22,194	6,944 17,654 計24,598	5,859 22,649 計28,508	6,000 22,000 計28,000	5,050 18,576 計23,626	・しろね大風と歴史の館(H29年度より地域課所管)	・旧笹川家住宅については、保存活用計画に基づく施設整備に係る平成30年度の予算の確保ができました。例年のイベントの他に両施設の連携イベント「南区文化施設フェア」を実施し、各施設の魅力をPRと誘客を図りましたが、団体旅行客、海外ツアー客の減少により目標を達成することができませんでした。	概ね達成	第3部会	

※ ○印は、各部会における検証対象項目を示しています。